

謹賀新年

子どもたちが

誇りをもてる

沼田町へ

沼田町長横山 茂

沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、令和5年の輝かしい新春を、新たな気持ちで迎えることと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から町政に対する支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

長く続いている「新型」コロナウイルス感染症やウクライナ情勢に伴う原油や物価の高騰が、町民生活や経済活動に大きな影響を及ぼし、感染拡大の不安を抱えながらの一年であったかと思いますが、町民の皆さまが安心して生活が出来ることを最優先に、関係機関との連携による経済対策や生活支援のほか、行政運営においても立ち止まることなく町政を推進する事ができましたことに心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、本町の基幹産業であります農業については、水稲・畑作ともに気候に恵まれ、収量・品質ともに良好となっております。農業者並びに関係機関のご努力により豊穰の秋を迎えられた事にまずは胸をなでおろしたところではあります。不安定な社会情勢の影響などにより燃

油・肥料・農業資材など多方面にわたり価格が高騰しており農業経営に及ぼす影響が大きいことから、その推移について注視し関係機関・団体と連携し対応に努めてまいります。

また昨年12月には、本町が呼びかけ進めておりました、北海道内の加工用トマトの生産拡大を目的とした「北海道加工用トマト拡大協議会」の設立にこぎつけたことから、北海道の地の利を生かし、栽培普及促進、技術向上、消費拡大などトマト生産者、関係機関と共に普及促進してまいります。

さて本年は、令和元年度に策定した「沼田町第6次総合計画」の折り返しの年となり、前期計画期間中における取組の検証を踏まえ、後期では町が目指す将来像「子ども達が誇りをもてる ふるさと創造 沼田町」夢とやさしさにあふれる 小さな町の大きな挑戦」の実現に向け、歩みを止めることなく、将来を見据えた新たな取組と創意工夫をもって、全ての方が「この町に住んで良かった」と思えるよう、全身全霊で取り組んでまいりますので、町民の皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健康で、喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

沼田町議会議員 小峯 聡



新年あけましておめでとうございます。ご家族皆さまがご健勝で輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、町民の皆さま方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染の影響を受け、感染しないように気を付けた日々を過ごされたと思います。

また、ロシアによるウクライナへの侵攻といった暴挙により、ウクライナに住んでいる人たちが悲惨な状況におかれただけでなく、全世界に食糧や原油の高騰をもたらしました。日本でも食料品や燃油など生活物資が軒並み値上がりし、さらに円高で値上げに拍車がかかり、生活し

ていくのが大変な一年だったのではないかと思います。

昨年の農作物の作況については天候に恵まれて水稲、畑作物ともに収量についてはとても良い年となりました。しかしながら、燃油、肥料、資材、機械などが値上がりし収支は手放しで喜べない状況でした。様々な対策が検討されていますが、本年も昨年以上の値上げが予想される中、さらなる経営の切りつめが必要になると思われます。

今年は少しでも良い方に変化し、卯年ということで、皆さまにとつてぴよんぴよんと軽やかに飛躍できる年となることを願います。

議会では、議会改革を推進中で、本年4月末までの任期の間にごだけの事業ができるかわかりませんが、今後も開かれた議会を目指して努力したいと思えます。

今後沼田町に住む皆さまが幸せに暮らせるまちづくりに、より一層努力したいと考えますので、町民皆さまの変わらぬご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げますとともに、今年一年が皆さまにとってよりよい年となりますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶いたします。

沼田消防団長 小西克典



新年あけましておめでとうございます。

令和5年の輝かしい新春を迎え、町民の皆さまに謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さま方には、平素から我々消防職団員の活動に對しまして、特段のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

未だ終息に至らない新型コロナウイルス感染拡大により全国において多数の感染者が発生し、日常生活をはじめ消防活動にも今もなお様々な影響が続いておりますが、これまで同様、一人ひとりが感染対策

を徹底し、新しい活動スタイルを取り入れながら、消防事業の推進に努めてまいりたいと考えております。さて、昨年の火災発生状況を振り

返りますと、当町では2件の火災が発生しており、早期の発見と迅速な対応により被害を最小限に抑えられております。また、深川地区消防組合管内の火災件数は、11件発生し前年同期と比べて12件の減少と大幅に下回ったところであります。このことは、消防職団員が幅広い予防啓発活動を展開した成果であり、町民皆さまの家庭におかれましても火災予防意識の浸透が図られているものと考えております。

また、世界各地で自然災害が多発生し、国内でも昨年7月から8月にかけ台風の影響を受けて各地に甚大な被害をもたらした多くの尊い命や貴重な財産が失われました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。いつなんどき発生するかわからない災害に、消防職団員の動員力をもつて、即時対応・体制の確立に尽力する所存であります。

我々消防団は、本業をもちながら、地域の中核的存在として町民の「生命・身体・財産を守る」使命と、日頃からの備えと訓練での知識習得、技術向上に励んでまいります。

結びに、本年が災禍のない希望に満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、沼田町民の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

深川警察署

沼田警察庁舎所長

有田 敬



新年明けましておめでとございます。

令和5年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆さまには、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪予防のための諸活動にご協力をいただいていることに対しまして、厚く御礼を申し上げます。さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田町では大きな事件・事故の発生もなく、交通事故死ゼロの連続日数も昨年7月に10年を超えて更新しているところであります。

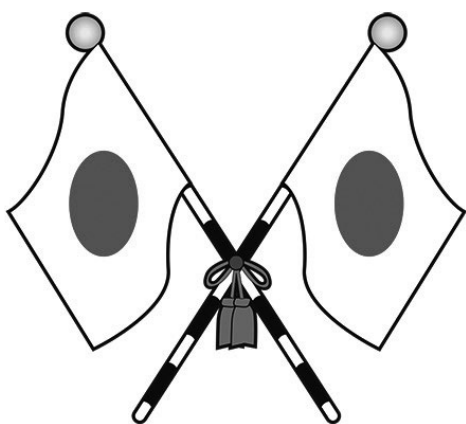
また、昨年8月には、3年振りとなる沼田町夜高あんどん祭りも盛況に開催され、皆さまのご協力のもと

祭典警備も無事に完遂することが出来ました。

しかしながら、北海道全体に目を向けますと、コロナ禍の中でも、高齢者を狙った特殊詐欺事件や悲惨な交通事故などが発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、深川警察署沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる沼田町の実現」のため、深川警察署と連携し職員一丸となつて、今年も地域の皆さまに寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆さまの御健勝と御多幸を心から祈念申し上げます。また、新年の御挨拶とさせていただきます。



沼田弾薬支処長兼

沼田分屯地司令

佐々木 隆師



新年明けましておめでとございます。

沼田町の皆さまにおかれましては、ご家族とともに健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より陸上自衛隊沼田分屯地並びに隊員に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜っておりますことにも厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、終わりの見えない新型コロナウイルス感染症は、感染規模の拡大と縮小を繰り返し、世の中はウィズ・コロナの生活様式を確立しつつ、徐々に経済活動を回復させてきました。沼田町でも3年ぶりに開催された夜高あんどん祭りは大盛況となりました。沼田自

衛隊として参加し、祭りを通じた町の一員としての一体感に熱くなるとともに、地域と共にあることに誇りを感じました。

しかしながら、国内外の情勢に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻は未だに終結の様相を見せず、その影響は国家間の安全保障環境だけでなく、エネルギーや食糧など、我々の生活も含めて世界規模で問題を拡大させています。そして日本も防衛力強化という決定をしました。この侵攻の結末は、世界史の転換点になると考えられますが、自衛隊が国民とともにあり、沼田分屯地が沼田町とともにあることに変化はありません。今後も地域の一員として町の発展に貢献できますよう皆さまと協力してまいります。

結びに、本年が沼田町の皆さまにとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

